

第3次君津市環境基本計画（素案）に係るまちづくり 意見公募手続の実施結果について

経 済 環 境 部

令和5年12月22日から令和6年1月23日まで意見募集を行ったところ、以下のとおり意見がありました。

1 意見の件数

意見数 3件（提出者数 2人）

2 提出方法

持参	0件（0人）	郵送	0件（0人）
F a x	0件（0人）	電子メール	2件（1人）
L o g o フォーム	1件（1人）		

3 意見の概要及び市の考え方

市の対応区分

対応区分		意見の件数
A	意見をもとに、施策案を修正したもの	1件
B	意見の考え方が施策案に含まれていたもの	2件
C	意見を施策案に反映しないもの	0件
D	その他、施策案に直接関係ないもの等	0件

	意見の概要	対応区分	市の考え方
1	君津市の山間僻地には、ごみの不法投棄・ポイ捨てが後を絶たない。子どもの頃から家族総出でゴミを拾う活動を増やすことで未来につながる美しい地域になると思う。学校で行うゴミ拾い活動や地域で行うゴミゼロ活動を増やす、自然を大切にする移住者を呼び込む、循環する自然環境の専門家とともに政策を練る、環境問題を扱う大学と連携するなど、積極的、効率的政策を要望する。	B	環境美化に係る施策としては、散乱ごみ一掃クリーン作戦の実施や環境美化ボランティアの取組の推進などを行っており、市内の小中学校においても「エコスクールきみつ」の一環として美化活動を実施しています。今後も市民の意識の高揚を図るため、子どもの頃から関わられるものを含め、様々な方策を検討してまいります。

	意見の概要	対応区分	市の考え方
2	P 2 5 の施策 1 - 1 (1) 「省エネルギーの推進」に掲げる 3 つの取組項目の内容に賛同する。	B	ご賛同いただきありがとうございます。今後とも省エネルギーの推進に取り組んでまいりますので、ご協力のほどお願いいたします。
3	<p>P 2 8 の施策 1 - 2 (3) の中にある取組項目「災害に強いインフラやライフラインを整備します。」の説明文を下記のとおり変更することを提案する。</p> <p>(旧)</p> <p>「防災中枢機能を果たす施設・設備の充実や自家発電設備システムの整備に努めます。また、災害時にも活用が期待される太陽光発電設備・蓄電池・<u>電動車</u>等の導入を支援します。」</p> <p>(新)</p> <p>「防災中枢機能を果たす施設・設備の充実や自家発電設備システムの整備に努めます。また、災害時にも活用が期待される太陽光発電設備・蓄電池等の<u>自立分散型エネルギー・電動車</u>の導入を支援します。」</p>	A	<p>当該項目は気候変動影響への適応策における自立分散型エネルギーの有用性を考慮して設定したものです。ご意見のとおりその意図を明記すべきであると考えます。なお、太陽光発電設備や蓄電池のみならず、電動車等も自立分散型エネルギー源と見なせることから、次のとおり修正いたします。</p> <p>(旧)</p> <p>「防災中枢機能を果たす施設・設備の充実や自家発電設備システムの整備に努めます。また、災害時にも活用が期待される太陽光発電設備・蓄電池・<u>電動車</u>等の導入を支援します。」</p> <p>(新)</p> <p>「防災中枢機能を果たす施設・設備の充実や自家発電設備システムの整備に努めます。また、<u>自立分散型エネルギー源</u>として災害時にも活用が期待される太陽光発電設備・蓄電池・<u>電動車</u>等の導入を支援します。」</p>

4 結果の公表

- (1) 公表場所：環境保全課、市民センター、公民館、コミュニティセンター、中央図書館、市のホームページ
- (2) 公表期間：令和 6 年 3 月 1 日から 3 か月間